



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月26日

上場取引所 東

上場会社名 総合メディカル株式会社

コード番号 4775 URL <http://www.sogo-medical.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 坂本 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員

(氏名) 黒田 誠

TEL 092-713-7611

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	86,708	△2.0	4,110	2.0	4,137	0.2	2,362	11.6
28年3月期第3四半期	88,472	12.0	4,031	42.5	4,129	37.6	2,118	27.7

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 2,503百万円 (16.6%) 28年3月期第3四半期 2,147百万円 (19.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	157.87	—
28年3月期第3四半期	141.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	81,452	31,435	38.3
28年3月期	74,621	29,646	39.5

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 31,200百万円 28年3月期 29,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
29年3月期	—	25.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,507	4.7	6,005	△1.3	6,020	△2.8	3,730	60.9	248.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	15,340,156 株	28年3月期	15,340,156 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	372,775 株	28年3月期	372,775 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	14,967,381 株	28年3月期3Q	14,959,290 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

	28年3月期 第3四半期	利益率	29年3月期 第3四半期	利益率	増減額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	88,472		86,708		△1,763	△2.0
東日本	31,508		32,554		1,046	3.3
医業支援	5,326		6,111		785	14.7
薬局	26,182		26,443		261	1.0
西日本	24,564		23,641		△923	△3.8
医業支援	5,359		4,061		△1,298	△24.2
薬局	19,205		19,580		375	2.0
九州	29,558		27,414		△2,144	△7.3
医業支援	4,305		4,484		178	4.1
薬局	25,252		22,929		△2,322	△9.2
その他	2,841		3,098		257	9.1
営業利益	4,031	4.6	4,110	4.7	79	2.0
東日本	564	1.8	627	1.9	62	11.1
西日本	1,450	5.9	1,417	6.0	△33	△2.3
九州	2,154	7.3	1,770	6.5	△384	△17.8
その他	304	10.7	741	23.9	437	143.9
調整額	(442)	—	(446)	—	△3	—
経常利益	4,129	4.7	4,137	4.8	7	0.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,118	2.4	2,362	2.7	244	11.6

中期経営計画の最終年度となる当期は、長期ビジョン「日本型ヘルスケアビジネス」の具現化に向けて、医療の社会的課題を「D to Dと価値ある薬局からの創造」で解決することに取り組んでいます。

「医療モールの進化と深化」については、当第3四半期累計期間に医療モール7件を開設した結果、当第3四半期末の医療モール件数は72件となりました。

地域医療の継続・活性化につながる診療所の継承開業は、当第3四半期累計期間に36件の支援を実施しました。

病院の経営支援では、病床再編コンサルの新規案件が増加し、当期20件の目標件数に対して、当第3四半期累計期間に19件を実施し、地域医療の機能再編の支援を強化しております。

薬局部門では、平成28年4月の調剤報酬改定で示された「かかりつけ薬剤師・薬局」の役割・評価に対応すべく、薬剤師の機能をフルに発揮し、地域から選ばれる薬局「みんなの健康ステーション」としての取り組みを推進しました。その結果、かかりつけ薬剤師として、患者さんからの同意書の獲得件数が増え、かかりつけ薬剤師指導料算定も拡大しています。また、医薬連携として、トレスレポートを活用し、残薬調整や副作用防止などを推進しました。あわせて、患者さんからの高度な薬学的管理ニーズに対応するため、「がん・糖尿病専門薬剤師」や「在宅専門薬剤師」（社内認定資格）の育成の推進、「健康サポート薬局」に向けた取り組み（12月末には12店舗）を行いました。これらに加え、在宅医療の充実に向けた取り組みを加速すべく、平成28年12月にはその分野で先行しているみよの台薬局グループを当社グループに迎え入れました。

調剤薬局の店舗数は、当第3四半期累計期間に102店舗（M&Aによる91店舗含む。）を出店した結果、当第3四半期末に672店舗となり、調剤薬局店舗数としては業界第3位となりました。

当第3四半期の業績は、コンサル部門、レンタル部門で売上増となったものの薬局部門の既存店での処方箋単価の減少により、売上高は前年同期比2.0%減の86,708百万円となりました。利益面では、営業利益は同2.0%増の4,110百万円、経常利益は同0.2%増の4,137百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同11.6%増の2,362百万円となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 東日本

レンタル部門、リース・割賦部門、コンサル部門の売上増のほか、薬局部門において、前期に出店した店舗の増収効果などから、売上高は前年同期比3.3%増の32,554百万円となりました。営業利益は、同11.1%増の627百万円となりました。

② 西日本

レンタル部門の売上増のほか、薬局部門において、前期に出店した店舗の増収効果（株式取得した調剤薬局子会社による売上寄与を含む。）があったものの、リース・割賦部門の売上減などから、売上高は前年同期比3.8%減の23,641百万円となりました。営業利益は、同2.3%減の1,417百万円となりました。

③ 九州

レンタル部門で売上増となったものの、薬局部門の既存店での処方箋単価の減少による売上減などから、売上高は前年同期比7.3%減の27,414百万円となりました。営業利益は、同17.8%減の1,770百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	28年3月期末	29年3月期 第3四半期末	増減
総資産	74,621	81,452	6,831
うち、現金及び預金	6,376	9,720	3,344
負債	44,975	50,017	5,042
うち、有利子負債 (注) 1	18,447	23,764	5,317
純資産	29,646	31,435	1,789
自己資本比率 (%)	39.5	38.3	△1.2
ネットD/Eレシオ (倍) (注) 2	0.41	0.45	0.04

(注) 1 有利子負債は貸借対照表に計上したリース債務、割賦未払金を含む。

2 ネットD/Eレシオ(ネット・デット・エクイティ・レシオ)の算出方法：
(有利子負債－現金及び預金)÷自己資本

当第3四半期末の総資産は、前期末比6,831百万円増加の81,452百万円となりました。流動資産は、前期末比1,430百万円増加の40,620百万円となりました。これは、現金及び預金が増加したことが主な要因であります。固定資産は、前期末比5,400百万円増加の40,831百万円となりました。これは、新規子会社取得に伴うのれんの増加が主な要因であります。

当第3四半期末の負債は、前期末比5,042百万円増加の50,017百万円となりました。流動負債は、前期末比910百万円減少の30,327百万円となりました。これは、未払法人税等が減少したことが主な要因であります。固定負債は、前期末比5,952百万円増加の19,690百万円となりました。これは、長期借入金が増加したことが主な要因であります。なお、有利子負債(リース債務、割賦未払金を含む。)は、前期末比5,317百万円増加し、23,764百万円となり、有利子負債から現金及び預金を差し引いた金額を自己資本で割ったネットD/Eレシオは、前期末比0.04ポイント増の0.45倍となりました。

当第3四半期末の純資産は、前期末比1,789百万円増加の31,435百万円となりました。これは配当金の支払いにより710百万円減少したものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により2,362百万円増加したことが要因であります。以上の結果、自己資本比率は前期末の39.5%から1.2ポイント減の38.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月21日に発表した平成29年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,376	9,720
受取手形及び売掛金	19,617	17,483
割賦債権	1,874	1,678
リース債権及びリース投資資産	1,403	848
たな卸資産	6,583	7,723
その他	3,355	3,202
貸倒引当金	△20	△36
流動資産合計	39,189	40,620
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産(純額)	5,177	4,888
建物及び構築物(純額)	11,716	11,961
その他(純額)	6,648	7,152
有形固定資産合計	23,542	24,002
無形固定資産		
のれん	5,833	9,925
その他	1,201	1,541
無形固定資産合計	7,034	11,467
投資その他の資産	4,853	5,361
固定資産合計	35,431	40,831
資産合計	74,621	81,452
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,590	18,178
短期借入金	610	456
1年内返済予定の長期借入金	4,046	4,450
リース債務	267	278
未払法人税等	1,572	625
その他	6,150	6,337
流動負債合計	31,237	30,327
固定負債		
長期借入金	9,204	14,265
リース債務	714	953
長期割賦未払金	1,938	2,147
その他	1,880	2,322
固定負債合計	13,737	19,690
負債合計	44,975	50,017

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,513	3,513
資本剰余金	5,566	5,566
利益剰余金	20,944	22,593
自己株式	△920	△920
株主資本合計	29,104	30,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	338	447
その他の包括利益累計額合計	338	447
非支配株主持分	203	234
純資産合計	29,646	31,435
負債純資産合計	74,621	81,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで)
売上高	88,472	86,708
売上原価	75,863	73,742
売上総利益	12,609	12,966
販売費及び一般管理費	8,577	8,855
営業利益	4,031	4,110
営業外収益		
受取配当金	22	25
受取賃貸料	23	15
保険解約返戻金	36	21
その他	132	121
営業外収益合計	215	184
営業外費用		
支払利息	55	55
賃貸借契約解約損	-	35
その他	61	66
営業外費用合計	117	157
経常利益	4,129	4,137
特別損失		
減損損失	180	33
関係会社株式売却損	87	-
特別損失合計	267	33
税金等調整前四半期純利益	3,861	4,103
法人税、住民税及び事業税	1,482	1,318
法人税等調整額	259	391
法人税等合計	1,742	1,709
四半期純利益	2,119	2,394
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,118	2,362

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで)
四半期純利益	2,119	2,394
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	108
その他の包括利益合計	27	108
四半期包括利益	2,147	2,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,145	2,471
非支配株主に係る四半期包括利益	1	31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。